



日本アマチュア無線連盟



HD TO	SUM	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
71	58	9	G	8	33	G	G	43	8		
A Z Q		19	28	28	36	42	42	56	63	71	
0 46	81	G7	G4	G6	G	71	7	G7	G7	3	
川崎 サチコ		7	11	17	17	25	32	39	46		
0 107	112	G9	8	02	0						
J G 1 WMN		9	27	35	44	51	81	107		6	

投球用意: J G 1 WMNさん 2G
19:48

土浦アマチュア無線クラブニュース 平成21年 8月号

お 知 ら せ

★ 第30回オール茨城コンテスト第二部が7月4日(土)～5日(日)行われる (JARL第38回6mAND DOWN コンテストに併設)

当クラブからは常連のJR1CCP局 永塚さん、JR1DLX局 平松さんが、竜が峰山荘より参加されご活躍されました。お二人とも泡水がお好きな様でどうなった事やら、お楽しみです。

詳しくはJR1CCP局長塚さん投稿の“6m&Down 参加奮戦記”をご覧ください。

★ 茨城・栃木合同ミーティングが盛大に行われる

今月 7月25日(土)～26日(日)茨城・栃木合同ミーティングが開催され当クラブでは、今年もジャンク市、うなぎ、焼き鳥、氷など模擬店を出しました。

土浦クラブからは14名の局が参加され賑やかに盛り上げて無事おわりました。

詳細は今月号に、間に合いませんので来月号でお知らせします。

★ 8月1日(土)～2日(日)フィールドデーコンテスト

例年通り今年も竜が峰山荘にて、フィールドデーコンテストに参加します、毎年多く局に参加頂きバーベキューや、コンテストで賑やかに過ごしてます、夕方よりバーベキューを始めます、はやめにお越しくださいご馳走も沢山用意してあります。

大勢の参加をお待ちしています。

★ 2009年全日本ARDF競技大会実施場所は中央青年の家

前月号では、実施場所は茨城県南だけでしたが、JARLNEWS夏号に掲載されていますように茨城県土浦市永井‘中央青年の家’と発表されました。また前日にはかすみがうら市中佐谷の第一常陸野公園でエキシビジョン競技も実施されます。当クラブとしては全くの地元、先日7月12日に県支部ARDF会議が行われました、県支部より協力依頼がありました、支部でも色々な割り振りに入りますので、人手が足りません、当クラブからも大勢の協力をお願いします、10月25日、26日二日間ですが、一日でも結構ですので出来るだけクラブ員各局のご協力を御願いたします。

追伸

CQ誌の8月号にJR1CCP局の記事が記載されてます、モバイル局の電源配線、ACC連動でバッテリー上がりを防ぐと事で、バッテリー上がりや、電圧減衰の対策によろしいかも！

参考にしては、いかがかと？ハイパワー局にはなおさら、皆さんは、分ってるとは思いますが、参考まで。。。。。

★ FOXハンティング用 3.5MHz受信機2台在庫があります

1個 1700円

J I 1 W L L 小澤 まで

10月25日ARDFエキシビジョンで3.5MHzが使用されます

筑波山ハイキング

副会長 JE 1 R L K

筑波山と果樹王国という資料を手に入れました。

私の知らないコースが、まだ何コースかありましたので行くことにしました。

その中の東筑波ハイキングコースを紹介したいと思います。

このコースは石岡側から登るコースで、つくばねオートキャンプ場を経て、国民宿舎つくばねを通りつつじヶ丘へ。

国民宿舎から登り口まで2キロ、アジサイや木々のある緩やかな道で、未舗装の車両兼用道路です。

登り口は左側、チェーンが有り車両は入れません。



ここからつつじヶ丘まで2キロ、合計4キロです。

高低差がなく、なだらかで、家族連れでハイキングするには向いていると思います。

途中水場が三カ所ほどあります、飲めるか飲めないかはわかりませんが、私は飲んでしまいました。

おなかも壊さなかったので、大丈夫かなと、思っています。

出口は、つつじヶ丘車場と、トイレとの間に出てきます。

ちょっと物足りないので、女体山まで登り、真壁側の筑波高原キャンプ場を回り国民宿舎、つくばねへと戻ることにしました。

つつじヶ丘から女体山までの方が陰しくきついです。

今回は軽装、昼は山頂でビール、そしてラーメン、ふらふらしながら下山、09:30登山開始、13:30国民宿舎、その後ユリの里でのんびり湯につき仮眠、家に着いたのが17:00です。

歩行距離、約10キロ、意義ある一日でした。

あと、薬王院コース、真壁側からの古道を通る、羽鳥道・古道コース、近いうち挑戦してみたいと思っています。その時は又、紹介したいと思っています。



6 m&Down 参加奮戦記

by JR1CCP

7月第1週の土日4日～5日に、竜が峰山荘から6 m&Down コンテストに参加しましたので、簡単ではありますが、レポートさせていただきます。

4月25日～26日のALLJA コンテストに続く、JARL主催の2つ目の国内コンテストです。その名の通り、波長6m以下(50MHz バンド以上)のアマチュアバンドで行われるコンテストです。移動運用が主体の8月のフィールドデイに比べて自宅から参加する局も多いコンテストです。特に50MHzはEスポの発生が期待され、大変賑やかになります。自宅からの参加が多いので、500W局が多く聞かれます。

今回は、JG1HJV 森田さん、JR1DLX 平松さん、そして当局で参加を計画していましたが森田さんは開催日に学校の業務があり残念ながら不参加となってしまいました。

4日の21:00からの開始ですが、平松さんは、15:00ごろから山荘にQRV。私は私用をすませ、山荘到着は17:00近くになってしまいました。144MHzと430MHzのアンテナは常設ですが、メインバンドとなる50MHzのアンテナ。マルチ獲得を目論んで1200MHzのアンテナを架設しました。

山荘到着後すぐに、50MHzのアンテナを8m高のポールで設置。続いて1200MHzの18エレを5m弱のポールで設置。50MHzは問題なしでしたが、1200が聞こえません……試行錯誤の後、ケーブルのNコネクタの接触不良と判り、予備の同軸に交換して何とか対処できました。山荘に行く前のリハーサルは必須と痛感しました。準備完了し開始まで1時間ありませんが、腹ごしらえと、魔法の泡水で気合を入れます。いつもの(?)コンテストでは、このまま、泡だらけになってしまうのですが、今回は4バンドにオペレータ2人です。RIGが遊んでいるのはもったいない、珍しく!!21:00から参戦です。適当にバンドチェンジをしながら、ポイントを上げていきます……

バンドチェンジ後は、コンテスト周波数を1往復程度呼びに回り、その後“CQ コンテスト!”数回・数分のCQの後は、多くの局から呼ばれる状態。午前2:00頃からは局数も減ってきますので、朝まで仮眠を取る時間帯となります。しかし、ここで寝すぎるといけません。早朝が、局数も少なくQRMも少ないので、信号の弱い他エリアの局とQSOでマルチアップの時間帯なのです。平松さんは朝5:00ごろから、頑ん張っていたようです。50MHzのグランドウェーブでJA2の奥、JA3が聞こえたそうです。私は寝ていました hihhi……

午前の時間帯からのES発生を期待しましたが、今回は沖縄と南九州しかQSO出来ませんでした。最終的には、5日の14:00ごろでQRT。後片付けに入りました。2人のQSO数は延べ700局ほどになりました。土浦アマチュア無線クラブのポイントとして計上しました。昨年のオール茨城コンテスト第2部(6&Down コンテスト併設)では、1位でしたが今年は、やっぱり泡の魔法に負けてしまいました。来年からは、0.00%の魔法の水で気合を入れて再チャレンジです!

小学一年生でも受かった一アマ！65歳でも受かった一アマ！！

JH1WGP 大木

自慢話になるので書くことはやめようと思っていたところ「いやそんなことない、後から挑戦、やる気をおこさせる皆さんの為にも書いたほうがよい」のアドバイスやCQ誌6月号に「小学一年生でも一アマが取れる！？」の記事を見て、それに65歳で受かった一アマを加えたタイトルで記事を書こうと決心がつかしました。

7年前に二アマを取りました。その時は偶然にJS1IGVと一緒にになりました。

(彼も合格)もうこれで十分と思っていました。ところが伊藤さんなるものが現れまして常に挑戦する、前向きの気持ちを植え付けられ「じゃやってみるか」と今年の一月ごろから取り掛かりました。60歳を過ぎてから一アマを取った方は、会長の木島さん(JG1OSX)、病気を克服した萩谷さん(JA1ITJ)其のほかにもいるかも知れません！当クラブには、もう何年前前に取ったよというOMがたくさんいらっしゃいます。

受験勉強は、二アマ受験時に使用したCQ出版社の「解説・無線工学」と今回購入した同社の「国家試験問題集」で始まりましたが何度観ても忘れるイライラするなど最初から焦り、挫折感で一月はほとんど勉強せず過ぎてしまいました。

CQ誌の前述記事内容にもありました「大人は記憶力が悪いなあ・・・」と。全くその通り実感！実感！です。逆に「子供は大人よりすばらしい記憶力を持っている」とありますが我々だってそんな時がありました・・・

2月に入り4月期の申請時期が近付いてきました。そうだ忘れるなら“短時間集中で行けばいいかも”とヘンな理屈でさらに今回は受験をするぞと宣言しました。(伊藤氏のみ)。もう2か月しかない！やはり焦りから再スタートとなる、法規は問題集だけで行けそうだが工学は解説をじっくり読んでいる時間もないし・・・

会社の昼休み時間にインターネットで問題やらその解説を勉強した。焦る、もうダメ、諦めない、何度もこの繰り返しをしました。結局解説無線工学は、ほとんど読まず過去の問題の解説をインターネットで読んだ。その後国家問題集に絞り勉強しました。

受験日一週間前くらいになって、不思議にも頭の回転が良くなってきたなと手ごたえを感じました。85点くらいの手ごたえでしたが、そこで試験会場の下見をしました。

当日驚いたことに座席は自由席でした。受験年齢は、若くは有りませんでした。表記のような小学生もいないし若人もいない寂しい？

合格通知は、65歳誕生日の三日後でした。これから挑戦する人が出てくるといいですね。私もまた何かに挑戦したいと思っています公表できませんが。 おわり

＝ 竜が峰山荘での運用風景 ＝ 昨年の 8J1I の運用です。



役員名簿 平成 21 年度 4 月 1 日

役名	局名	氏名
会長	JG1OSX	木島 一夫
副会長	JE1RLK	田中 文之
副会長	JG1NUV	入山 俊昭
事務局	JH1WGP	大木 武*
事務局	JF1MFE	久松 満男
事務局	JL1LLM	中田 達也
事務局	JA1PBV	伊藤 寧夫
会計	JN1VVE	高野 初江

運営委員	
局名	氏名
JG1HJV	森田 隆
JR1CCP	長塚 清
JR1DLX	平松 富雄
J01FYS	久松 充信

*は事務局長

事業担当	
局名	氏名
JA1BNH	西成 弘
JA1PMS	鳥羽 久良
JE100N	坂本 竜一
JF1KZD	池田 正之
JF1PEL	山越 道則
JG1TPW	野尻 紀年
JG1WMN	葛綿 繁
J01LEA	松澤 由幸
JS1VPY	大関 傳

JARL 茨城県支部役員への協力会員

県支部 役員	JG1WMN	葛綿 繁	運営委員 (事業)
	JF1MFE	久松 満男	運営委員 (催事)
	J01LEA	松澤 由幸	運営委員 (県南地区))
	JG1TPW	野尻 紀年	監査指導委員

平成 21 年度 第 5 号	通巻 405 号	JARL 登録番号 14-1-0018
発行日：平成 21 年 8 月 1 日	発行者：土浦アマチュア無線クラブ 事務局	
オンエア ミーティング：毎週月曜日 PM9：00～ 土浦レピータ (439.70MHz)		
連絡先：土浦アマチュア無線クラブ 事務局長 大木 武 (JH1WGP)		
Tel：029-857-5488 amx03613@mail2.accsnet.ne.jp		